

長期的な名目ゼロ金利の経済分析

櫻川昌哉

〈要旨〉

本稿では，現在の日本銀行が採用する質的・量的金融緩和は，正しい理論的な裏付けを持たないことを明らかにした．現行の政策を持続することは，インフレに近づくどころかむしろデフレへの回帰をもたらす危険性をはらんでいる．またマイナス金利政策は貨幣への逃避を引き起こし，事態の解決に貢献しない．デフレ解決への有効な方法は，金利正常化を進めて貨幣の資産需要を減少させることである．